

TOSHIBA

エントリーIAサーバ

MAGNIA 3400

エントリーサーバの信頼性と拡張性をさらに充実。
基幹業務システムに対応できる柔軟性を提供します。

Intel® Xeon™プロセッサを最大2個搭載。

エントリーサーバクラスを凌駕する

信頼性と拡張性を実現し、ビジネスの基幹システムを
支えるにふさわしい高可用性を実現しました。



高性能Intel® Xeon™プロセッサを 最大2個搭載

FSB800MHzや1MBのL2キャッシュ、

Intel® エクステンデッド・メモリ64テクノロジー※に対応した

Intel® Xeon™プロセッサ2.80GHz/3.20GHz/3.60GHzを
最大2個搭載可能。

※: 64ビット環境で使用するためには64ビット対応のOS、ドライバ、アプリケーションが必
要となります。

DDR333に対応、耐障害性を向上した メモリシステムを実現

(最大6GB/Chipkill™対応)

メモリアクセスの高速化に加え、ミラーリングメモリ/オンラインスペアメモリ機能をサ
ポートするなど、メモリの耐障害性も向上。

高信頼・高速RAIDコントローラを採用

Ultra320 SCSIに対応した

SCSI 2ch RAIDコントローラを東芝が独自に開発。

高信頼かつ高速なデータ処理を実現。

ホットプラグに対応したHDDを8台まで搭載でき、 最大2.4TBの大容量を実現

Ultra320 SCSIに対応した300GB HDDを最大8台まで搭載可能。

SCSI 2ch RAIDコントローラとの組み合わせにより、信頼性と大容量を両立。

高性能 Intel® Xeon™ プロセッサ 3.60GHzを採用

最大2個の高性能Intel® Xeon™ プロセッサ 2.80GHz/3.20GHz/3.60GHzを搭載。Intel® EM64T*の採用により、64ビット環境へのシームレスで低コストな移行や高負荷メモリアプリケーションにおける処理能力の改善も実現しています。また、ハイパー・スレッディングテクノロジーやIntel® NetBurst* マイクロアーキテクチャにも対応し、データベースサーバやアプリケーションサーバにさらに優れたパフォーマンスを提供します。

*64ビット環境で使用するためには64ビット対応のOS、ドライバ、アプリケーションが必要となります。

高速・高性能なチップセットを採用

FSB800MHzの高速データ転送を実現したチップセットと最大6GBまで拡張可能なDDR333対応高速メモリの採用により、CPUやメモリ、I/O帯域幅を拡大し、高スループットのシステムパフォーマンスを提供しています。なお、DDR266対応メモリも利用でき、その場合は最大12GBまで拡張可能です。また、複数ビットのエラーを修復するChipkill™機能に対応し、メモリチップ故障に対する可用性も高めました。

ミラーリングメモリ/オンラインスベアメモリ機能をサポート

ミッドレンジクラスで採用されているミラーリングメモリ/オンラインスベア機能をサポート。エラーが多発するメモリを自動的に切り離すなど、メモリの耐障害を飛躍的に向上させました。

高性能・高信頼性のRAIDコントローラに対応

サーバの可用性と信頼性を向上させて最高のデータ保護と管理性を備えるとともに、東芝独自開発のRAID高速技術「RAID Booster」を採用したRAIDコントローラを採用。Ultra320に対応したSCSI 2ch RAIDコントローラなど、クラス最高レベルの性能を提供します。

ホットプラグ可能なHDDを最大2.4TB内蔵可能

本体内に最大2.4TB (300GB×6+300GB×2)のディスクを内蔵可能。また、15,000rpmのHDD (36GB/73GB/146GB)も搭載でき、データアクセスの高速化ニーズにも応えます。



次世代高速I/OバスPCI-Expressを採用

シリアル伝送を採用した次世代拡張インターフェース規格に対応した最新のPCI-Expressを1スロット搭載。さらに、PCI-Xを4スロットとPCIスロットを1スロット搭載。既存のPCIカードにも対応できるなど、柔軟な構成を可能にしています。

ギガビット・イーサネットコントローラを標準装備

高速1000BASE-T対応のギガビット・イーサネットコントローラを標準で2ポート装備。LANの二重化にも対応できます。また、クライアントからサーバの電源ONを可能にする、WOL(Wake On LAN)機能にも対応しています。

電源、および冷却ファンの冗長構成に対応

電源装置の冗長化により、万一電源障害が発生した場合でも継続運用が可能。また、熱による障害からシステムを守る冷却ファンの冗長化も可能。電源まわりの信頼性を高めています。



サーバ監視・管理機能

サーバ内部の温度、冷却ファン、電源ユニットなどのコンポーネントの状態を一元監視・管理する専用コントローラを標準搭載。コンポーネントの動作状況をログに記録し、迅速な故障解析・回復を実現します。また、サーバ監視ソフト「HarnessEye/web」を標準添付。ハードウェア構成情報の表示や障害監視ができ、システム管理者への障害通知や「S.M.A.R.T.」によるHDDの障害予告も可能です。その他、OSがダウンしていても警告通知を可能にするなど多彩な機能を搭載し、サーバ監視・管理機能を強化しました。

サーバ設定支援ソフト「SetupInstructor」

ハードウェアの設定からネットワークOSのインストールまで、対話形式によるイメージセットアップを可能にするサーバ設定支援ソフトを標準添付。サーバ単体の設定はもちろん、同一設定による複数サーバの構築にも利用できます。

■MAGNIA 3400仕様

機種名		MAGNIA 3400
CPU	メインプロセッサ プロセッサ数(最大) L2キャッシュ	64ビット Intel® Xeon™ プロセッサ2.80GHz/3.20GHz/3.60GHz (FSB 800MHz) 2 1MB / CPU Intel® E7520
チップセット	メインメモリ 増設単位 (ECC付き)	6GB (DDR333, ECC SDRAM, DIMM) / 12GB (DDR266, ECC SDRAM, DIMM, Chipkill™対応) (1) / ミラーリングメモリ対応、オンラインスベアメモリ対応 256MB×2 / 512MB×2 / 1GB×2 / 2GB×2 (2)
HDD	本体内蔵 (最大) 内蔵HDD (インターフェース) ディスクベイ (インターフェース)	2.4TB (300GB×6+300GB×2) (3) 36GB / 73GB / 146GB (Ultra320 SCSI, 15,000rpm) / S.M.A.R.T.対応、73GB / 146GB / 300GB (Ultra320 SCSI, 10,000rpm) / S.M.A.R.T.対応 3.5型×6台 [標準] + 3.5型×2台 [拡張ディスクシャーシ] (ホットプラグタイプ対応) (3)
FDD	標準	3.5型 (720KB / 1.44MB) ×1
RAIDコントローラ	G T250 T150	Ultra320, 1ch, 64MB Ultra320, 2ch, パッケージバックアップ付き、256MB / 512MB Ultra160, 1ch, 64MB
RAID対応	SCSI-RAID 0, 1, 5, 10 (オプション)	SCSI-RAID 0, 1, 5, 10, 50 (オプション) オプション(Ultra320 SCSI×2)
電源装置	DVD-ROM装置 / CD-ROM装置 (4)	2台 (冗長構成 / ホットプラグ対応) DVD-ROM装置 (8倍速 [DVD-ROM] ×1, CD-ROM装置 (48倍速) ×1
ネットワーク	LAN/インターフェース	1000BASE-T / 100BASE-TX / 10BASE-T Ethernet (オンボード標準搭載) ×2 (WOL, AFT, ALB対応) (5)
表示機能	ビデオコントローラ ビデオRAM	ATI RAGE™ XL 8MB
I/Oポート	シリアルポート マウスポート キーボードポート RGBインターフェース USBポート (USB2.0) パラレルポート	1チャンネル (RS-232C) 1チャンネル (PS/2互換) 1チャンネル (PS/2互換) 1チャンネル 2チャンネル (6) 1チャンネル
ドライブスレイ	5.25型	3 (DVD-ROMまたはCD-ROMが1スロット占有) (7)
I/Oスロット	PCI-Express x8 PCI-X 133 (64bit/133MHz) PCI-X 100 (64bit/100MHz) PCI (32bit/33MHz)	1 2 (Full Length 2) (8) 2 (Full Length 1) 1 (Full Length)
冗長ファン	電源装置 ファンコントロール ブレイクアウト (9)	サーバ設定支援ソフト SetupInstructor、サーバ監視ソフト HarnessEye/web Microsoft® Windows Server™ 2003 Standard Edition (5CAL)
消費電力 (最大)	消費電力 (最大)	AC100V 50 / 60Hz 700W
環境条件	本体エネルギー消費効率 [区分] (10) 磁気ディスクエネルギー消費効率 [区分] (11)	0.0107W/MTOPS (2.80GHz) / 0.0109W/MTOPS (3.20GHz) / 0.0099W/MTOPS (3.60GHz) 0.11W/GB [B] (72GB, 10,000rpm) / 0.07W/GB [C] (146GB, 10,000rpm) / 0.038W/GB [C] (300GB, 10,000rpm) / 0.31W/GB [E] (36GB, 15,000rpm) / 0.16W/GB [F] (72GB, 15,000rpm) / 0.08W/GB [F] (146GB, 15,000rpm)
本体寸法 (mm)	本体重量 (最大)	温度:10℃~35℃、湿度:20%~80% 幅:213、奥行き:655、高さ:465 (ラックタイプ) 幅:445、奥行き:635、高さ:211 41kg (ラックタイプ 45kg)
対応OS		Microsoft® Windows® 2000 Server, Microsoft® Windows® 2000 Advanced Server, Microsoft® Windows Server™ 2003 Standard Edition, Microsoft® Windows Server™ 2003 Enterprise Edition, Microsoft® Windows Server™ 2003 Standard x64 Edition, Microsoft® Windows Server™ 2003 Enterprise x64 Edition, Red Hat Enterprise Linux 3 (12), Red Hat Enterprise Linux 4 (12), Turbolinux 8 Server (12), Turbolinux 10 Server (12), MIRACLE LINUX Standard Edition V2.1 (12), MIRACLE LINUX V3.0 (12), MIRACLE LINUX V3.0 for x86-64 (12)

構成に関する条件は、「ハードウェア構成ガイド」をご参照ください。HDDの容量は、1GBを10億バイトで算出しています。

(1) 1GB以上のメモリユニットで対応しています。(2) 2GBメモリは、DDR266のメモリに対応しています。(3) オプションの拡張ディスクシャーシが必要です。

(4) DVD-ROM装置またはCD-ROM装置のどちらかを必ず選択してください。

(5) WOL (Wake On LAN) : LAN経由でサーバの電源ONにする機能。AFT (Adapter Fault Tolerance) : LANの二重化。ALB (Adaptive Load Balancing) : 複数のLANを使用して送信帯域幅を向上させる機能。

(6) USBポートは、USB対応周辺機器全ての動作を保証するものではありません。

(7) オプションの拡張ディスクシャーシを使用する場合、5.25型ドライブスレイを2スロット占有します。

(8) PCI-X (64bit/133MHz) 対応スロットは2スロットあります。また、ブレイクアウトは1モデルにつき10OSとなります。

(9) OSがブレイクアウトされないモデルもあります。また、ブレイクアウトは1モデルにつき10OSとなります。

(10) 本体エネルギー消費効率とは、省エネルギー法で定める測定方法により測定した消費電力を、省エネルギー法で定める複合理論性能で除したものです。

(11) 磁気ディスクエネルギー消費効率とは、省エネルギー法で定める測定方法により測定した消費電力を、省エネルギー法で定める記憶容量で除したものです。

(12) Linux使用時の動作範囲については、商品情報ホームページをご確認ください。詳細については、担当営業までお問い合わせください。

東芝は、環境や省エネルギーに対応できる環境調和型コンピュータを推進しています。

□法律・ガイドライン

- グリーン購入法指定特定調達品目
IAサーバ MAGNIAシリーズは「グリーン購入法」で定められている判断基準を満たしており、「電子計算機」として同法の特定調達品目に指定されています。
- グリーン購入法とは
グリーン購入法は、国や自治体にグリーン商品の購入や購入努力を義務づけるため2001年4月から全面施行されています。

- 判断基準
エネルギー消費効率を基準値を上回らないこと
- 配慮項目
●製品の長寿命化、部品の再利用、素材再生利用への設計上の工夫
●再生プラスチックまたは再生紙用部品の配慮
●包装材の再生利用、廃棄時の負荷低減への配慮

□紙資源の節約

- 電子マニュアル (PDF) / 再生紙使用
マニュアルの電子化や再生紙の使用など、紙資源の節約に取り組んでいます。
- 製品パッケージの「発泡スチロールレス化」
パッケージには、リサイクル率の高いダンボールを主に使用しています。

- Chipkillは、米国IBM社の商標です。
- Ethernetは、富士ゼロックス株式会社の登録商標です。
- Intel, Xeon, NetBurstは、アメリカ合衆国およびその他の国におけるインテル コーポレーションまたはその子会社の商標または登録商標です。
- Linuxは、Linus Torvalds氏の商標です。
- MAGNIA, HarnessEye, SetupInstructor, RAID Boosterは、株式会社東芝の登録商標です。
- Microsoft, Windows, Windows Serverは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における商標または登録商標です。
- Personal System 2およびPS/2は、IBM Corporationの商標です。
- RAEIEATI Technologies Inc.の商標です。
- Red Hatは、米国およびその他の国におけるRed Hat, Inc.の商標または登録商標です。
- Turbolinuxおよびターボリナックスは、ターボリナックス株式会社の商標または登録商標です。
- Windowsの正式名称は、Microsoft Windows Operating Systemです。
- 本カタログに掲載の商品の名称は、それぞれ各社が商標として使用している場合があります。
- 誤動作や故障により、本商品の記憶内容が変化・消失する場合がございますが、これによる損害、および本製品の使用不能により生じたお客様の損害については、当社は一切の責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。大切なデータなどは、必ずお客様の責任の下、普段からこまめにバックアップされるようお願いいたします。



この印刷物は「再生紙」と環境にやさしい「植物性大豆インキ」を使用しています。

商品情報ホームページ
<http://www.magnia.toshiba.co.jp/>



安全に関するご注意

正しく安全にお使いいただくために、ご使用前に必ず「取扱・操作に関する説明書」をよくお読みください。

TOSHIBA

株式会社 東芝 PC & ネットワーク社

サーバ・ネットワーク事業部

〒105-8001 東京都港区芝浦1-1-1
TEL: (03) 3457-3019
Email: pcserver@ieg.toshiba.co.jp